

沖縄県立沖縄盲学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、1921年（大正10年）、宮崎県出身の初代校長・高橋福治先生により開校され、長い歴史と伝統を受け継いでまいりました。以来、視覚に障害のある幼児児童生徒一人ひとりの可能性を大切に、自立と社会参加を目指した教育を実践しております。

令和8年度の在籍者数は、幼稚部2名、小学部7名、中学部9名、高等部20名（普通科7名、専攻科13名）合計38名となっており、少人数ならではのきめ細やかな指導を大切に、発達段階や個々のニーズに応じた支援を通して、確かな学力と豊かな人間性を育てております。さらに、点字や歩行指導、ICT機器の活用など、視覚障害教育の専門性を生かした指導を通して、生活や学習に必要な力の育成に努めております。

また、高等部専攻科では、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家試験受験資格を得るための職業教育を行い、社会的な自立に向けて支援を行っております。これまで多くの卒業生が資格を取得し、鍼灸院や近年では企業内で働くマッサージ師（ヘルスキーパー）として就職しております。

ご自宅が遠方で通学が困難な児童生徒のために本校では、寄宿舎を設置しています。寄宿舎では、異年齢の仲間が寝食を共にし、互いに協力し、励まし合いながら楽しく集団生活を行っております。

本校は、県内唯一の視覚障害教育の専門機関として、乳幼児の早期教育から各地域の小学校・中学校・高等学校に在籍する見え方に困難のある児童生徒及び成人の方々に対して、視覚障害に関するさまざまな相談に応じております。視覚に関することでお悩みがある場合は、ぜひお気軽にご相談ください。

今年度も「100年の歴史を礎に、つながり、つなげる」教育を推進してまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年4月  
沖縄県立沖縄盲学校  
校長 有銘靖雄